

衛研第2-34号  
平成29年11月22日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。  
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
3. インフルエンザ流行情報
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493-59-9325  
FAX 0493-59-9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 平成 29 年 第 46 週（平成 29 年 11 月 13 日～平成 29 年 11 月 19 日）

## 今週の注目される疾患

図は 次ページ以降を参照

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 1 人の届出があった。四類感染症は、レジオネラ症 2 人の届出があった。五類感染症は、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、急性脳炎 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 5 人、梅毒 10 人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**咽頭結膜熱**(0.72 0.78：図 1)の定点当たり報告数は前週よりわずかに増加し、依然として過去 4 年の同時期より高い水準で推移している。保健所別では、朝霞(1.60)、幸手(1.56)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、4 歳の報告数が最も多い。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(2.95 3.15：図 2)の定点当たり報告数は前週に引き続き増加した。保健所別では、朝霞(2.93 5.53)保健所管内では大きく増加し、川口(6.24)保健所管内で多い状況が続いている。年齢階級別では、3 歳～7 歳で 60.0%を占めている。**感染性胃腸炎**(5.17 6.45：図 3)の定点当たり報告数は前週より増加した。保健所別では、川越市(4.63 9.50)保健所管内では大きく増加し、朝霞(11.33)、熊谷(10.11)保健所管内からの報告が多い。**水痘**(0.55 0.73：図 4)の定点当たり報告数は前週と同水準であった。保健所別では、加須(1.00 2.67)保健所管内で大きな増加となった。**インフルエンザ**(0.78 1.10：図 5-8)の定点当たり報告数は増加した。保健所別では、鴻巣(2.79)、加須(2.50)保健所管内からの報告が多い。また、定点当たり報告数が県全体で 1.00 を越え、今シーズンの流行期に入ったと思われる。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 3 人、**流行性角結膜炎** 48 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**細菌性髄膜炎** 2 人、**無菌性髄膜炎** 3 人、**マイコプラズマ肺炎** 2 人の報告があった。

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

<b>一類感染症</b>	報告なし	
<b>二類感染症</b>	報告なし（結核を除く）	
<b>三類感染症</b>	腸管出血性大腸菌感染症	1 人（類型 無症状病原体保有者、血清型 0128）
<b>四類感染症</b>	レジオネラ症	2 人（病型 肺炎型 2 人）
<b>五類感染症</b>	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人（菌種 <i>Citrobacter</i> sp.）
	急性脳炎	1 人（病原体 不明）
	侵襲性肺炎球菌感染症	5 人
	梅毒	10 人（病型 早期顕症 期 2 人、 早期顕症 期 2 人、 無症状病原体保有者 6 人）
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 人（菌種名 <i>Enterococcus faecium</i> ）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

## <今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 咽頭結膜熱

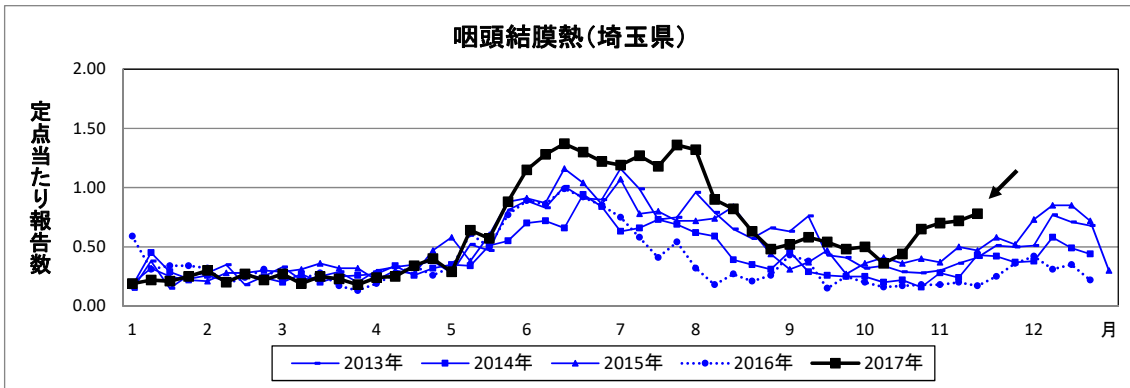


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

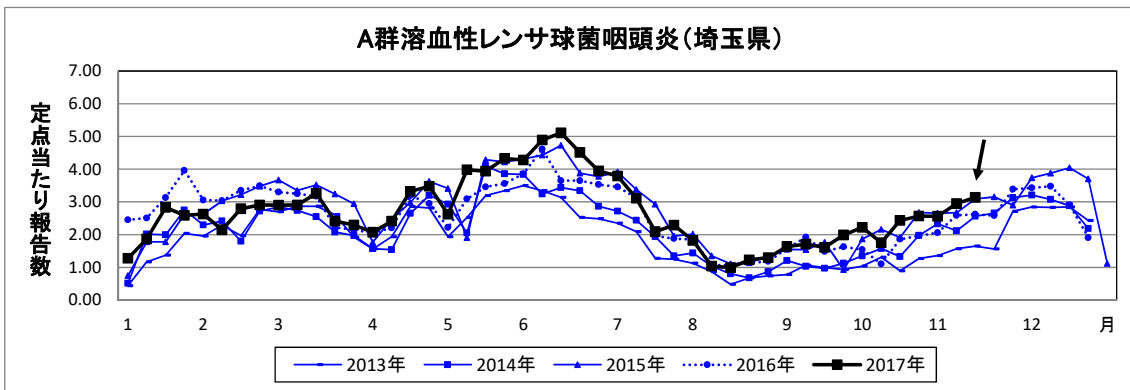


図3 感染性胃腸炎

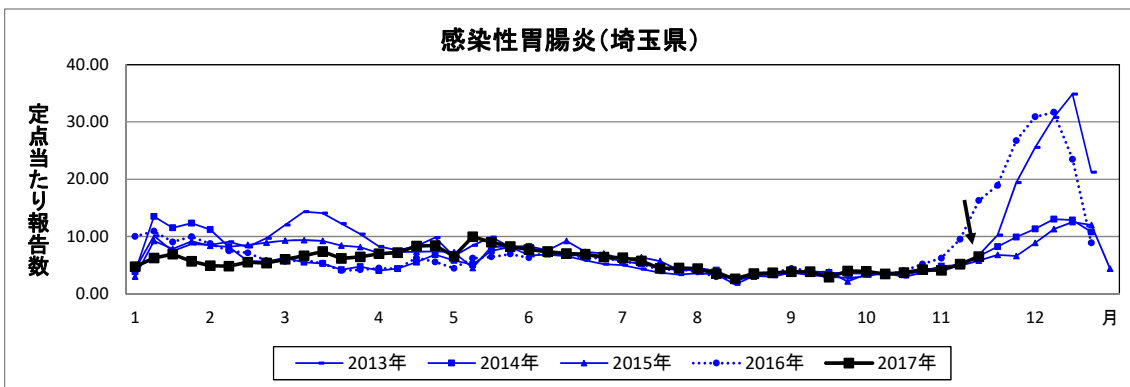
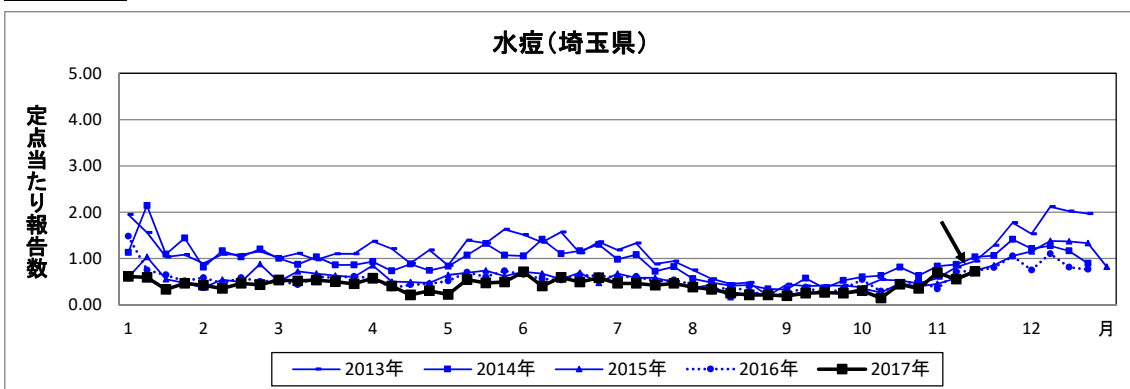


図4 水痘



# インフルエンザ流行情報（第46週） 小児科定点・内科定点からの報告

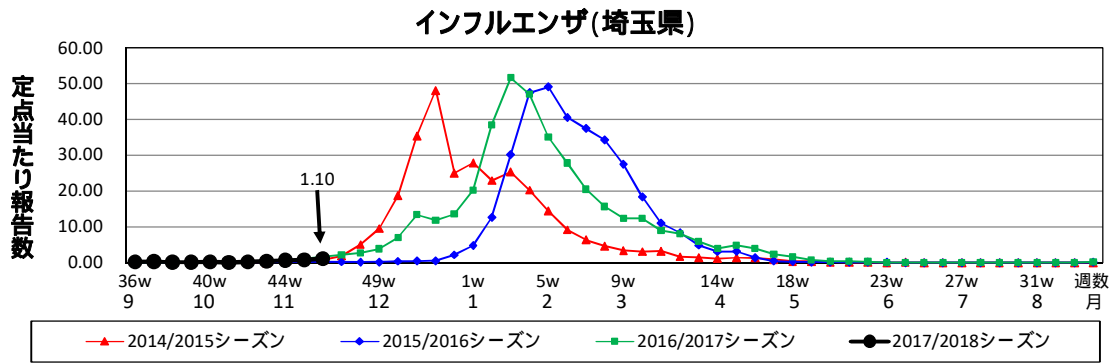


図5 定点当たり報告数の推移

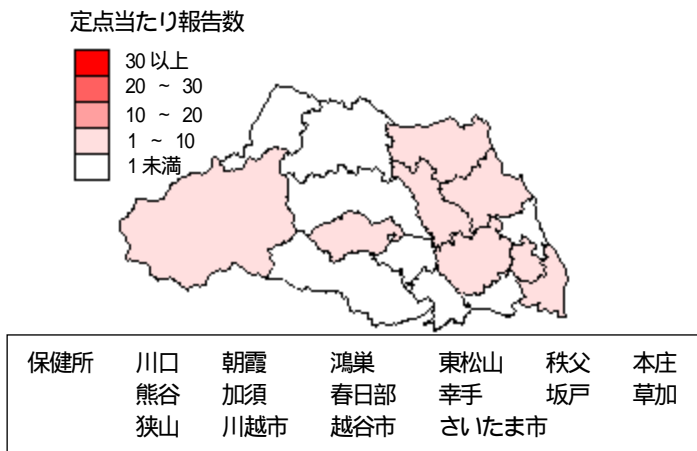


図6 流行状況(46週)

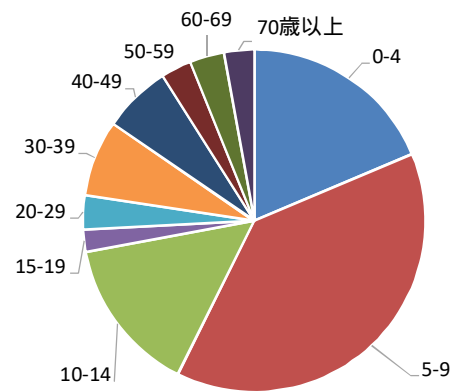


図7 年齢階級の割合(46週)

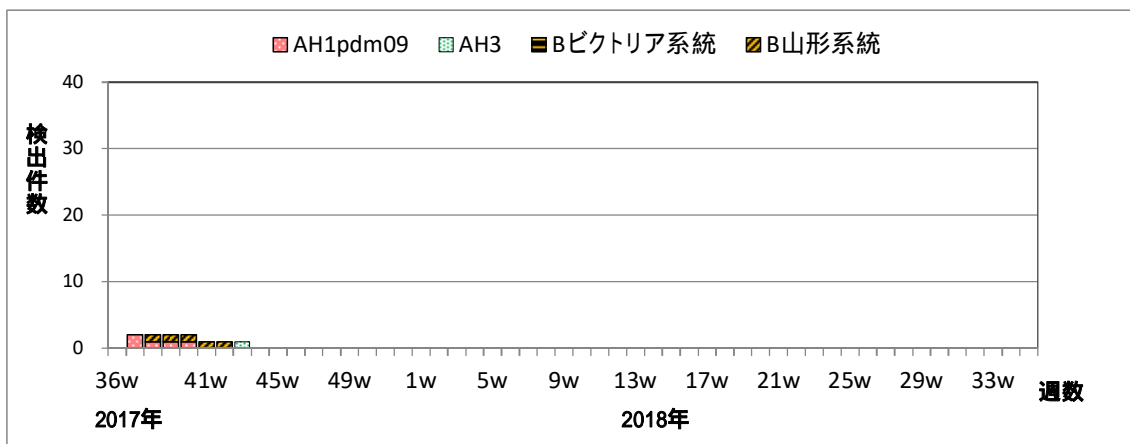


図8 AH1pdm09、AH3、B(ビクトリア系統、山形系統)の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は<http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html>をご覧ください。

## 病原体定点の先生方へ

今週のインフルエンザの定点当たり報告数は1.10となり、本格的な流行を迎えようとしています。患者の発生状況に加え、患者から検出されたウイルスの情報を併せて解析することで、より詳細な県内のインフルエンザ流行情報を関係機関並びに県民の皆様へ提供できます。

病原体定点の先生方におかれましては、今後、各週1検体の採取をお願いします。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第46週)

(2017年11月21日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		6	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	1	238			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		18	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		12	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		1
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	92
つつが虫病		1	レプトスピラ症		2
デング熱		12	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		46	侵襲性肺炎球菌感染症	5	110
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		10	水痘*		12
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	54	先天性風しん症候群		
急性脳炎	1	39	梅毒	10	197
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		17	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		31	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	11
ジアルジア症			風しん		5
侵襲性インフルエンザ菌感染症		15	麻しん		5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		7
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	7	3		

累計は診断日で集計

\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 保健所別 (第46週 平成29年11月13日～平成29年11月19日)

保健所	報告患者数										保健所別										平成29年11月13日～平成29年11月19日									
	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感(口)染性胃腸炎	インフルエンザ(入院)										
全	281	67	127	513	1051	119	229	11	71	4	50	29	3	48	2	3	2	-	-	-										
川	1.10	0.41	0.78	3.15	6.45	0.73	1.40	0.07	0.44	0.02	0.31	0.18	0.07	1.17	0.20	0.30	0.20	-	-	-										
朝	0.42	0.88	1.12	6.24	6.71	0.82	1.76	0.35	0.59	-	0.06	0.35	0.20	1.80	*	*	*	*	*	*										
朝	6	8	24	83	170	24	26	-	13	-	5	2	-	5	-	-	-	-	-	-										
朝	0.27	0.53	1.60	5.53	11.33	1.60	1.73	-	0.87	-	0.33	0.13	-	1.25	-	-	-	-	-	-										
朝	53	6	9	23	97	7	8	-	5	-	1	4	-	7	*	*	*	*	*	*										
朝	2.79	0.50	0.75	1.92	8.08	0.58	0.67	-	0.42	-	0.08	0.33	-	2.33	*	*	*	*	*	*										
東	6	1	-	11	37	-	4	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
東	0.75	0.20	-	2.20	7.40	-	0.80	-	0.20	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
秩	6	-	1	5	-	5	3	1	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-										
秩	1.20	-	0.33	1.67	-	1.67	1.00	0.33	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-										
本	1	5	1	2	7	4	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-										
本	0.14	1.25	0.25	0.50	1.75	1.00	0.75	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-										
熊	13	-	7	26	91	2	11	-	4	3	8	1	-	3	-	-	-	-	-	-										
熊	0.93	-	0.78	2.89	10.11	0.22	1.22	-	0.44	0.33	0.89	0.11	-	1.50	-	-	-	-	-	-										
加	25	-	1	3	9	16	13	1	2	-	2	1	-	-	*	*	*	*	*	*										
加	2.50	-	0.17	0.50	1.50	2.67	2.17	0.17	0.33	-	0.33	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*										
春	7	2	5	23	41	3	8	-	1	-	2	1	-	-	*	*	*	*	*	*										
春	0.70	0.33	0.83	3.83	6.83	0.50	1.33	-	0.17	-	0.33	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*										
幸	14	3	14	34	40	11	11	-	2	-	12	1	-	4	-	-	-	-	-	-										
幸	1.00	0.33	1.56	3.78	4.44	1.22	1.22	-	0.22	-	1.33	0.11	-	2.00	-	-	-	-	-	-										
坂	18	1	3	4	53	2	11	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-										
坂	1.80	0.17	0.50	0.67	8.83	0.33	1.83	-	-	-	0.17	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-										
草	27	5	5	41	41	7	20	-	5	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*										
草	1.42	0.42	0.42	3.42	3.42	0.58	1.67	-	0.42	0.08	0.08	-	-	-	*	*	*	*	*	*										
狭	22	5	7	44	69	6	17	-	7	-	6	2	2	6	-	1	1	-	-	-										
狭	0.88	0.31	0.44	2.75	4.31	0.38	1.06	-	0.44	-	0.38	0.13	0.40	1.20	-	1.00	1.00	-	-	-										
川	4	2	1	21	76	3	12	-	4	-	2	5	-	1	*	*	*	*	*	*										
川	0.31	0.25	0.13	2.63	9.50	0.38	1.50	-	0.50	-	0.25	0.63	-	0.50	*	*	*	*	*	*										
越	15	-	3	25	19	1	17	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
越	1.15	-	0.38	3.13	2.38	0.13	2.13	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
さい	53	14	27	62	187	14	35	2	16	-	7	5	-	12	2	1	-	-	-	-										
さい	1.29	0.52	1.00	2.30	6.93	0.52	1.30	0.07	0.59	-	0.26	0.19	-	1.50	2.00	1.00	-	-	-	-										

(一: 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 11月 21日 13:00

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第46週 平成29年11月13日～平成29年11月19日)

	年齢別																					
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	281	-	-	10	14	14	14	16	29	11	21	23	24	41	6	9	20	18	8	9	4	4
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
RSウイルス感染症	67	13	14	21	6	8	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	127	-	3	17	18	19	32	16	11	2	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	513	-	1	11	20	48	62	59	72	67	39	34	63	6	31	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	1,051	11	56	172	123	113	97	91	63	56	41	37	85	18	88	-	-	-	-	-	-	-
水痘	119	1	2	7	2	9	10	14	19	21	14	7	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	229	1	8	57	60	42	17	20	5	4	5	2	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	11	-	1	1	-	1	-	2	2	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	71	3	14	45	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	50	-	7	11	8	8	5	6	1	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	29	-	-	1	1	3	3	8	4	2	1	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	48	-	-	2	1	2	2	2	1	-	2	2	1	-	4	11	13	3	4	-	-	-
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～						
細菌性髄膜炎 #2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

## 第 44週

( 10月30日～11月5日 )

平成29年11月22日

インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.97)、長崎県(1.89)、福井県(1.84)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は24例と前週と比較して増加し、16都府県から報告があった。

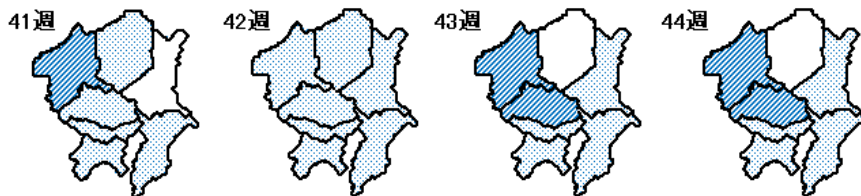
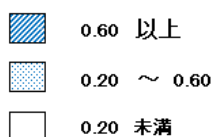
RSウイルス感染症の報告数は3,033例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(2.65)、山形県(2.23)、宮崎県(1.72)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(4.07)、鳥取県(3.89)、福岡県(3.38)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(7.44)、愛媛県(6.84)、大分県(6.81)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は奈良県(1.41)、新潟県(0.79)、山形県(0.70)である。手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(4.39)、茨城県(3.71)、福井県(3.36)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(0.33)、福島県(0.22)、岩手県(0.20)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.53)、大分県(1.42)、岩手県(1.18)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(3.13)、岐阜県(1.60)、香川県(1.40)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。4道県から4例報告があり、年齢別では1～4歳(2例)、5～9歳(2例)であった。

### <関東情報>

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、群馬県(0.71)、埼玉県(0.70)からの報告が多い。

#### 咽頭結膜熱



		平成29年 44週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	2,407	680	31	17	16	170	145	233	68
	定点当たり	0.49	0.45	0.26	0.22	0.17	0.67	0.68	0.56	0.20
RSウイルス感染症	報告数	3,033	474	48	40	36	101	59	117	73
	定点当たり	0.96	0.50	0.64	0.83	0.62	0.62	0.44	0.45	0.35
咽頭結膜熱	報告数	1,621	433	17	3	41	114	57	122	79
	定点当たり	0.51	0.46	0.23	0.06	0.71	0.70	0.42	0.47	0.37
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,940	2,024	130	41	128	418	312	610	385
	定点当たり	1.88	2.13	1.73	0.85	2.21	2.56	2.31	2.34	1.82
感染性胃腸炎	報告数	10,937	3,443	291	74	113	661	378	1,174	752
	定点当たり	3.47	3.62	3.88	1.54	1.95	4.06	2.80	4.50	3.56
水痘	報告数	1,469	539	51	28	38	113	62	123	124
	定点当たり	0.47	0.57	0.68	0.58	0.66	0.69	0.46	0.47	0.59
手足口病	報告数	5,126	2,188	278	153	86	368	279	474	550
	定点当たり	1.62	2.30	3.71	3.19	1.48	2.26	2.07	1.82	2.61
伝染性紅斑	報告数	173	71	4	3	2	9	8	18	27
	定点当たり	0.05	0.07	0.05	0.06	0.03	0.06	0.06	0.07	0.13
突発性発しん	報告数	1,259	428	17	15	30	71	46	135	114
	定点当たり	0.40	0.45	0.23	0.31	0.52	0.44	0.34	0.52	0.54
百日咳	報告数	50	8	-	-	-	2	-	5	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	0.01	-	0.02	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	967	335	19	3	27	82	63	86	55
	定点当たり	0.31	0.35	0.25	0.06	0.47	0.50	0.47	0.33	0.26
流行性耳下腺炎	報告数	899	181	11	4	38	24	28	35	41
	定点当たり	0.28	0.19	0.15	0.08	0.66	0.15	0.21	0.13	0.19
急性出血性結膜炎	報告数	8	3	-	-	-	3	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.08	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	484	203	12	9	20	41	27	25	69
	定点当たり	0.70	0.98	0.71	0.75	1.43	1.03	0.79	0.64	1.35
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	11	4	-	-	-	2	-	1	1
	定点当たり	0.02	0.05	-	-	-	0.20	-	0.04	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	185	34	5	2	5	5	5	8	4
	定点当たり	0.39	0.41	0.38	0.29	0.63	0.50	0.56	0.32	0.40
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)



総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2017年 > 感染症の流行状況 2017年 第46週

## 感染症発生動向調査 2017年

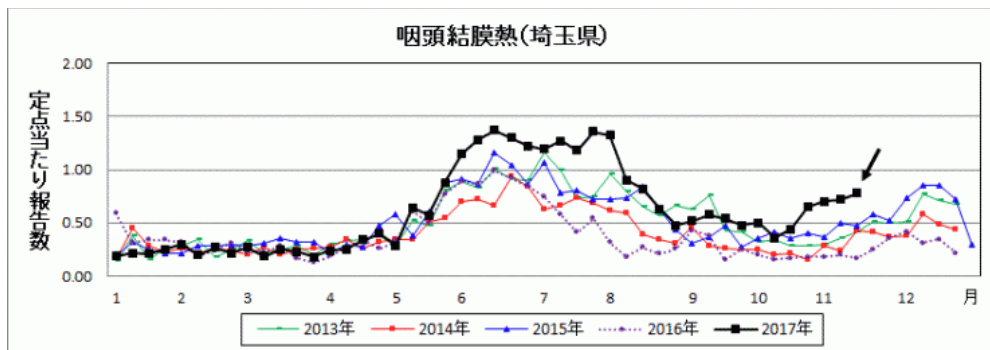
- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第22週](#)

## 感染症の流行状況 2017年 第46週

2017年第46週（平成29年11月13日～11月19日）の要点 平成29年11月22日

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、過去4年の同時期より高い水準で推移しています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



### 感染症流行状況

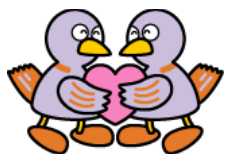
疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	↑	★★	<a href="#">百日咳</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	→	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン